

## 第 112 回古民家歴史部会歴史探訪

### 「新・東海道の宿場探訪シリーズ・第 7 回」

平成 28 年 11 月 2 日(水) 「神奈川宿(1)」

\*集合：(京急)神奈川新町・中央改札口 9 時 50 分厳守同時出発

(1)行 程：下記探訪先に同じ

(2)食事 場所：今回は、適当な食堂等がないため、各自弁当(昼食)持参、権現山(現幸ヶ丘公園)で、昼食、トイレ休憩をとる計画にしたのでよろしく。

(3)探 訪 先：「神奈川の宿場を歩く」、「東海道五十三次ハンドブック」等を参考にした。

(京急)神奈川新町駅・スタート

- ① 長延寺跡・土居跡：駅の近くの神奈川通東公園には、昭和 40 年(1,965)に移転する迄長延寺が建っていて、開港当時、オランダ領事館に充てられた。このあたりには、高さ約 2.5m の土盛りされた土居(防御・検問用)があった。
- ② 良 泉 寺：真宗大谷派、本尊・阿弥陀如来。開港当時、幕府から外国人宿舎にするよう命ぜられた住職は、屋根をはがし、修理中との口実でこれを断ったと言われている。
- ③ 笠のぎ稲荷：祭神・稲倉魂命。「笠のぎ」の由来は、笠をかぶった人が前を通ると、笠が脱げ落ち、笠脱ぎ稲荷と言われ、後に笠のぎと改められたという。
- ④ 能 満 寺：高野山真言宗、本尊は地元の漁師が海中から拾い上げた虚空蔵菩薩を祀ったのが始まりと伝えられている。
- ⑤ 神 明 宮：祭神・大日靈尊、天照大神。江戸時代は能満寺に所属していたが、明治の初めの神仏分離令により分離。
- ⑥ 東 光 寺：真言宗の寺、本尊・薬師如来。元太田道灌の守護仏と伝えられる。
- ⑦ 金 蔵 院：真言宗智山派、本尊・阿弥陀如来。慶長 4 年(1,599)小田原攻めの時、住職が出陣し、家康の戦勝を祈願して以来、徳川家とのつながりが強く、領事館
- ⑧ 熊野 神社：祭神・国常立尊ほか。この神社は元権現山にあったが、その後、江戸時代に金蔵院の境内に、更に神仏分離令で金蔵院から分かれた。現在の社殿は戦後再建されたもの。境内にイチョウの古木(300 余年の名木古木)あり。
- ⑨ 成 仏 寺：浄土宗の寺、本尊・阿弥陀如来坐像。この寺は開港当時、「アメリカ人宣教師の宿舎に充てられ、ヘボン式ローマ字で知られるヘボンや、ブラウンなどが滞在した。
- ⑩ 慶 運 寺：浄土宗の寺、本尊・阿弥陀如来立像。フランス領事館跡。浦島太郎がから持ち帰ったとされる観音菩薩像があり、「浦島寺」とも呼ばれる。
- ⑪ 浄 龍 寺：日蓮宗の寺、本尊・十界曼荼羅に釈迦・多宝両如来。イギリス領事館に充てられた。(イギリス領事が手植えの「他行松」があったが、空襲で焼失。)

(ウラへ)

- ⑫宗興寺・神奈川の大井戸： 宗興寺は曹洞宗の寺。開港当時、アメリカ人宣教師で医者であったヘボン博士が、ここに無料診療所を開いていた。これを記念する石碑が境内に建てられている。ヘボン博士は、日本最初の和英辞典を完成し、聖書の翻訳も行い、後に明治学院を創立、我が国の教育に尽くした人である。生麦事件で重傷を負ったイギリス人の治療に当たったことでも有名。
- \* 宗興寺の境内のすぐ脇に、「井戸水が増えれば翌日は晴れ」といわれた「神奈川の大井戸」がある。(大井戸という割には小さな井戸だが…)
  - \* 「本陣跡」(時間があれば)：宿場町時代は、宗興寺から東へ行った滝の川を挟んで、江戸寄りに「神奈川本陣」、横浜寄りに「青木本陣」が置かれていた。
- ⑬権現山(現・幸ヶ丘公園)(昼食トイレ休憩)：幕末から明治にかけて、山が削り取られ、台場や鉄道用地の埋め立てに使われた。幸ヶ丘公園や幸ヶ丘小学校の丘、本覚寺の丘などが、権現山の跡だ。古戦場としても知られる。
- 戦国時代、関東官領・上杉一門が、家臣、でありながら、北条早雲に内通して主君に反旗を翻した上田蔵人の砦がこの山の上にあった。官領方2万の大軍が上田方の砦を包囲し、10日にわたる戦いの後、上田方が落ちた。
- ⑭洲崎大神：祭神・天太王命ほか。源頼朝が安房の国の安房神社をこの地に招いたのが始まり。昔、この神社にあった御神木のアハギがなまり、青木町の町名になったという。神社の前の道を海側へ、第一京浜に出るあたりが船着き場(神奈川湊)だった。かつて、6月の祭礼には神輿を神社側の海に担ぎ入れ、安房神社の神と対面させる、「お浜下り」という神事が行われた。
- ⑮甚行寺：真宗高田派・真色山清浄之院、本尊・阿弥陀如来。フランス公使館跡。この寺の本堂は、土蔵造りだったが、改造を加えてフランス公使館に充てられた。関東大震災と横浜大空襲で建物は失われたが、昭和46(1971)本堂と客殿を再建し、現在に至っている。
- ⑯本覚寺：曹洞宗・青木山本覚寺。アメリカ領事館跡。開港当時、幕府は領事館を用意したが、公使ハリスは猛反対、神奈川湊を一望できて、船着き場にも近い高台の本覚寺となった。

—(京急)神奈川駅、 解 散。

# 東海道歴史探訪7

## 神奈川宿 (1)

2016.11.2



集合・スタート

①長延寺跡  
神奈川通東公園

③笠のぎ稲荷

田出町入口

④能満寺

②良泉寺



⑤新明宮



⑥東光寺



⑦金蔵院

⑨成仏寺



神奈川2

⑧熊野神社



⑩慶運寺





権現山(幸ヶ谷公園) 昼食休憩



ゴール・解散

16 本覚寺

青木橋

至横浜駅

至川崎

10 慶運寺



11 浄滝寺



12 宗興寺



13 権現山

14 洲崎神社

